



2019年5月21日
東日本旅客鉄道株式会社
東京支社

新大久保駅の更なる利便性向上に向けた改札口の追加整備について

- 新大久保駅では、ご利用のお客さまの利便性向上のため、2016年8月からエレベーターや多機能トイレの整備などの駅改良工事を、2020年春頃の使用開始に向けて進めております。
- 近年同駅では周辺施設を訪れるお客さまのご利用が増加していることから、出口専用改札口を追加整備し更なる利便性向上を図ります。
- 工事期間中は、駅をご利用のお客さまにはご迷惑をお掛けいたしますが、改良工事の早期完了に努めてまいりますので、ご理解とご協力をお願いいたします。

1 追加となる工事の概要

駅構内から区道側に抜ける出口専用改札口
(改札機2台)を新設します(図1、3)。

2 完成時期

2020年春頃 使用開始予定

3 その他の駅改良工事の概要

改札内にエレベーター2基と線路上空通路を整備することで、バリアフリールートの整備を行います。また、多機能トイレを整備することで、お身体の不自由な方やお子さま連れのお客さまの利便性向上を図ります。(図2)

※ 2015年12月21日 東京支社より発表済



図1 完成予定図(イメージ)

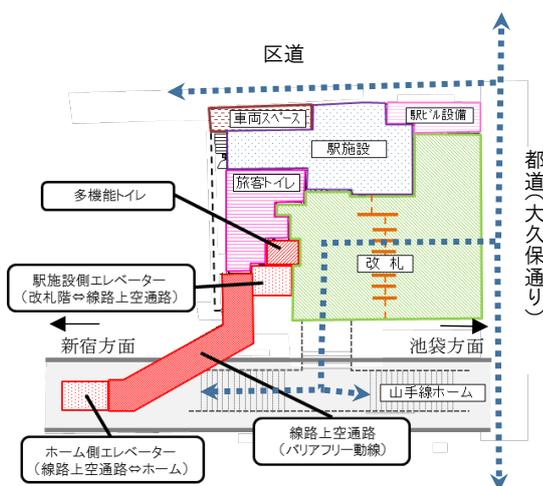


図2 当初計画

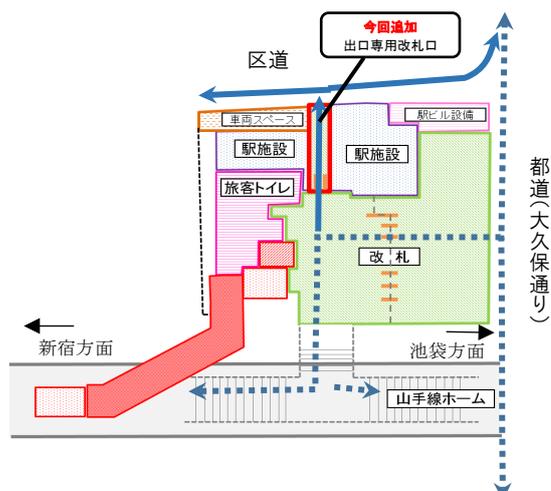


図3 今回計画